



NPO法人ウッディチキンは8月29日、能登地震で被災された20軒の美容室の方々に直接現地を赴き、全国から集まった募金をお渡ししてきました。配布先は珠洲市から七尾市、門前まで半島全域。北陸メンバーと有志が二手に分かれ、一軒一軒、しっかりと皆様の想いも合わせて手渡しすることができました。

お渡しする際には「全国のお客様の方々が店頭でおスタッフが少ないお小遣いの中から募金してくれたりして集まったんですよ」とお伝えさせていただくと、「お店は大丈夫だったけど、家の方がまだまだ手付かずで…」とか、「このタンクに水を入れて営業したんですよ！」とかいろいろと大変だった当時の様子を話してくれました。以下、各地区からのレポートを記載いたします。

珠洲

三崎という能登の先端で営業をされていた70歳の美容師さんは、震災時、94歳になるお母さんを背負って津波から逃げたそうです。現在は床と壁を修繕し、ディーラーさんから格安でシャランプー台を譲ってもらい営業していらっしやいます。

全国から集まった募金を手渡しさせていただきました！

「髪を染めてカットしてほしいというお客さんがいるからねー」と張り切っている姿から勇気と元気をいただきました！

輪島

伊藤さん(ウッディ代表)のセミナーによく参加されていた方がいらっしやうり、再訪となったサロンさんでは水道が復旧していてシャランプーができるようになっていました。(前回はペットボトルにお湯を入れて営業もう一軒のバーバーさんは朝市のあたりに店舗も家もあつたので全て燃えてしまったそうです。今は仮設住宅住まい。店を再開するにも借金してまでもできないと、今後が見えない状況でした。

七尾

以前勤めていたお店がウッディサロンで、当時伊藤さんにお世話になったという方がいらっしやいます。また配管がズタズタの



ため、店舗横にコンテナを置いて、シャランプーができるように頑張っているお店もありました。そのオーナーは「もつとコンテナを増やす！」とおっしゃって逆のパワーをいただきました

門前 志賀町

こちらの地区は営業されていましたが、「こんなにまでしてくれて、自分達は何も返せてない」と涙ぐむ方や、お客様が避難されて高齢もあり戻ってこないと落胆されている方、仮設住宅のストレスの問題などの声を聞くことができました。



各地区計20サロンに手渡ししてきました

輪島のイベントに浴衣髪飾りを送りました

8月14日、輪島で開催されたイベントに有志を募って浴衣や髪飾りを送らせていただきました。

これは地元の方から「輪島に残っている子供たちに三夜(盆踊り)で笑顔を」との呼びかけを受け、ウッディのサロンやお客様から浴衣などを寄付していただいたものです。当日は中高の子供たち約40人に着付けとセットをすることができ、ひと夏の思い出づくりをする事ができたと喜びのお礼状もいただきました。小さな子は来年も再来年も着たいからと言って大きめを選んだりしていたそうです。私たちのちよつとした心寄せが能登の希望へとつながっていると感ずることができました。今後も地元の方が求める様々な形で貢献できたらと考えています。



浴衣で三夜踊りプロジェクト

子供達に夏の思い出を！
有志の美容師さんがわじゃまティーンラボに集結！
浴衣を着付けて 髪飾りをつけて 三夜踊りに繰り出そう！！

浴衣と髪飾りはそのまゝプレゼント！返却不要！
自分の浴衣の持ち込みもOK!
プレゼントできる浴衣に限りありますので
お早めにお申し込みください！

対象
小学生～高校生
先着30名程度

日時・場所
8月14日(水)
15:30-18:30
わじゃまティーンラボ

15:30- 高校生など
16:30- 中学生など
17:30- 小学生など
18:30- 髪飾りだけでつけちゃおう

小学1-3年生は保護者の付き添いが必要です

申し込み
QRコード

輪島三夜踊り振興の会も協賛の機会とあります
お問い合わせ先 0176-29-4256 mail: wpc@woodychicken.com